

点火の瞬間に始まる、スーパー省エネシステム

SOUTH BLENDER

サウスブレンダー

特許出願中

乳化剤不要の超小型エマルジョンシステム



コスト3割削減

従来では考えられない
導入コストと小型サイズ

乳化剤は不要

窒素酸化物、
ばいじん大幅カット！

CO₂を削減し、燃料節約(20~30%)が可能に！

サウスブレンダーをボイラーやディーゼルエンジンに取付けることにより、燃費が向上します。また、燃焼効率を向上させることにより、燃料の使用量を低減させ、地球温暖化の原因になっているCO₂を低減させることができます。

サウスブレンダーで燃費向上、 有害排出ガスを低減し、地球温暖化防止へ貢献

5大特徴

- 1 特殊フィルター**（下記参照）
本来混ざらない「水」と「油」を「混ざりやすい性質」に変化させます。
- 2 混合比調整用流量計**
「水」と「油」の混合比を調整します。
- 3 攪拌ポンプ**
「水」と「油」を混合比通りに攪拌します。
- 4 サイクロンエマルジョンフィルター**
最終的に完全混合をします。
- 5 超コンパクト設計**
1㎡の体積に収まる省スペース設計です。

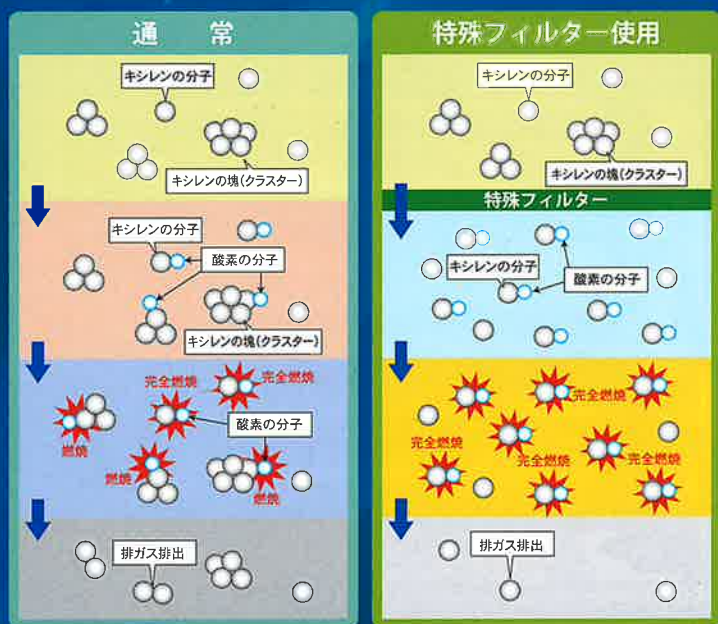
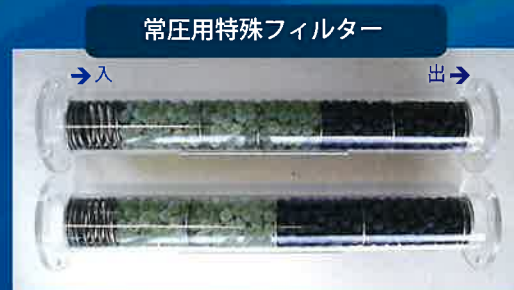
》特殊フィルターのメカニズムと効果

本装置は、天然鉱石に含まれるケイ素やマグネタイトを1,300～1,400度の高温で溶かし、ボール状に封じ込めてハニカム形状の筐体に配置したものです。遠赤外線の効果で燃料の物性を変化させて燃焼効率を上げるものです。

遠赤外線効果で、表面張力（高粘度→低粘度・サラサラ）、PH値（酸性6.3→アルカリ7.3）、引火温度低下（76℃→70℃）などの物性値が変化し、その結果燃料（油）の分子が小さくなり、燃焼の活性化が図られます。

重油等の液体燃料の燃焼率を高めるには、油（燃料）の分子を小さくすることが効果的で、小さければ小さいほど酸素と結合しやすくなり完全燃焼に近づきます。

また、遠赤外線の放射率が高いほど燃焼の活性化が安定して図られ、その結果、高い燃焼効率を得られることから、本装置は遠赤外線の効果最大になるように配置構成されており、その効果は半永久的に持続します。



導入イメージ



株式会社 south 設計事務所

〒982-0003

宮城県仙台市太白区郡山6丁目1-6 クレシア長町103

TEL: 022-393-5724

HP: <https://south6114.com>

事業再構築補助金により作成しました